

スクールソーシャルワーカー（SSW）通信

令和6年度第3号（令和6年11月）

災害と子ども

9月、能登半島が大雨災害に見舞われました。地震災害の復興途上の大災害に言葉を失いました。一刻も早い復興を心より願っています。

自然災害は一瞬にして「日常」を奪います。地震、特に豪雨による自然災害は、毎年どこでにも起こりうると思える昨今の状況です。

私たちは、「日常」を奪われた子どもたちにどんな支援ができるでしょうか。今のうちに、その準備をしておく必要が求められると思います。日本ユニセフ協会ホームページに「災害時の子どもの心のケア」がありました。

～～～ 一番身近なおとなにしかできないこと ～～～

- 1 安心感を与えるため、子どもに寄り添うこと。
 - 2 「日常」を取り戻すことを助けるため、どんな些細なことでも可能な限り普段の習慣を保つようにすること。
 - 3 子どもは自ら回復する力があることを理解し、見守ること。



11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

勤務予定日

午前 9 時

7



※出張等で変更になることがあります。事前にご連絡ください。

- ・児童生徒や保護者が生活で抱えている問題について、福祉や医療等の視点から解決を目指します。
 - ・困り感を一人で抱え込まないで、置かれている環境（友だち関係、親子関係、学校・家庭生活など）がより良い状況になるように一緒に考えます。

※お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。

スクールソーシャルワーカー（SSW） 鈴木正美

【連絡先】 寄居町教育サポートセンター TEL 048-580-2052